



## ビリー市田が 音楽祭に出演

米国で活動する神戸市出身のギタリスト、ビリー市田が16日、熊本県南阿蘇村で開かれたカントリー音楽の祭典「カントリーゴールド」に出演した。母親のふるさとで、ギターと、フィドル（バイオリン）の早弾きを披露した。1960年代後半に始まった大学紛争に疑問を感じ、音楽で身を立てようと70年に渡

米。日系企業の副社長にまでなったが、「米国に来たのは音楽をするため」と50歳で会社を辞め、再び音楽の道に戻った。02年にバンド「ジャンクシヨン87」を結成した。演奏後、ビリー市田は「気持ちいいステージだった。音楽をやれば幸せ。それに尽きる」と笑った。

（井上秀樹）